

令和２年度一般財団法人茨城県社会保険協会事業報告

1. 会議関係

(1) 本部会議

ア 理事会の開催

令和２年度第１回理事会（令和２年５月２９日書面決議）

1. 第１号議案 ２０１９年度事業報告
2. 第２号議案 ２０１９年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書）
3. 第３号議案 公益目的支出計画実施報告書の提出
4. 第４号議案 定時評議員会の書面決議による実施

令和２年度第２回理事会（令和２年６月１９日新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により書面決議）

1. 第１号議案 令和２年度４月～６月期の業務執行状況
2. 第２号議案 役員の選定

令和２年度第３回理事会（令和２年７月２８日書面決議）

1. 第１号議案 会長及び副会長の選任

令和２年度第４回理事会（令和３年２月１２日書面決議）

1. 第１号議案 令和３年度事業計画
2. 第２号議案 令和３年度収支予算書
3. 第３号議案 定時評議員会の書面決議による実施

令和２年度第５回理事会（令和３年３月２４日新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により書面決議）

1. 第１号議案 令和２年度７月～３月期の業務執行状況

イ 評議員会の開催

第18回定時評議員会（令和2年6月10日新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により書面決議）

1. 第1号議案 2019年度計算書類
2. 第2号議案 評議員の選任
3. 第3号議案 理事の選任
4. 第4号議案 監事の選任

第19回臨時評議員会（令和2年7月16日書面決議）

1. 第1号議案 理事の選任

第20回定時評議員会（令和3年3月24日新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により書面決議）

1. 第1号議案 令和3年度事業計画
2. 第2号議案 令和3年度収支予算書

ウ 新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により帳簿並びに証拠書等を各監事の職場に持参し、2019年度事業執行状況及び収支計算（決算）監査を実施した。

エ 広報誌「社会保険いばらき」の企画及び編集会議の開催

広報誌「社会保険いばらき」の編集会議を水戸北年金事務所会議室において毎月開催し、広報誌の企画・立案を検討した。

編集委員は、社会保険協会事務長、日本年金機構水戸北年金事務所職員、日本年金機構水戸南年金事務所職員、全国健康保険協会茨城支部職員の計4名で編集会議を開催した。

オ 全国社会保険協会連合会主催の関東地区社会保険協会会議は、新型コロナウイルス感染拡大の予防対策により今年度は中止となった。

(2) 支部会議

毎年度6月期及び3月期に行っていた社会保険協会各支部幹事会は、新型コロナウイルス感染拡大の予防対策が求められていたため、全支部書面決議による対応とし、6月期は令和2年6月19日、3月期は令和3年3月24日にそれぞれ承認を受けた。

2. 社会保険制度の普及宣伝関係

- (1) 社会保険制度の普及発展及び事業の円滑な運営に資するため、事業主及び被保険者等に法改正など社会保険制度の普及や協会事業の周知を図るため、日本年金機構、全国健康保険協会茨城支部からのお知らせ等を掲載した広報紙「社会保険いばらき」を毎月作成し、当協会の会員事業所へ年6回（4月・5月・8月・11月・1月・3月）年間69,790部送付した。

関係団体への配布として、日本年金機構年金事務所へ毎月1,000部（年間12,000部）、全国健康保険協会茨城支部へ毎月100部（年間1,200部）、茨城県社会保険労務士会へ毎月500部（年間6,000部）をそれぞれ配布した。

また、誰でも閲覧できる茨城県社会保険協会ホームページにおいても、社会保険制度の普及と協会事業全般を含め、毎月更新を行うとともに常時情報公開を行い、社会保険制度の周知を図った。

- (2) 社会保険制度の普及と周知を図るため、日本年金機構年金事務所、全国健康保険協会茨城支部が開催する事務研修会等において冊子、リーフレット、パンフレット等を配布し、社会保険制度の円滑な運営に寄与する体制を取っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止となった。

- (3) 退職を間近に控えた被保険者及びその配偶者、社会保険事務担当者を対象に年金制度の周知や健康管理について「年金セミナー・健康管理講座」を令和2年11月に3回開催し、70名の参加者があった。なお、令和3年2月に予定していた「年金セミナー・健康管理講座」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和2年11月開催

| | |
|------------------------------|----------|
| 水戸会場（令和2年11月 4日 ホテルレイクビュー水戸） | 参加者数 35名 |
| つくば会場（令和2年11月 6日 市民ホールやたべ） | 参加者数 21名 |
| 日立会場（令和2年11月13日 多賀市民会館） | 参加者数 14名 |

3. 健康づくり事業関係

- (1) 健康運動指導士、管理栄養士等健康づくりの専門家を、会員事業所からの要請に基づき派遣し、職場の健康づくり事業などを推進する予定だったが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により派遣要請はなかった。
- (2) 健康づくりウォーキングは浅草散策を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止とした。

(3) 茨城県内のトレーニング施設を有する健康増進施設と施設利用契約を締結し、会員事業所の被保険者及び扶養家族等の健康増進に努め、施設利用の補助を行った。(利用期間：令和2年10月1日より令和3年3月31日まで)

| | |
|----------------------|-----------------------|
| ①とっぷさんて大洋（鉾田市） | 申込枚数 1,099枚・利用枚数 163枚 |
| ②ほっとパーク鉾田（鉾田市） | 申込枚数 1,292枚・利用枚数 254枚 |
| ③つくばウェルネスパーク（つくば市） | 申込枚数 1,515枚・利用枚数 214枚 |
| ④笠松運動公園管理事務所（ひたちなか市） | 申込枚数 2,346枚・利用枚数 173枚 |
| ⑤筑西遊湯館（筑西市） | 申込枚数 1,228枚・利用枚数 130枚 |
| ⑥ほっとランドきぬ（下妻市） | 申込枚数 1,080枚・利用枚数 34枚 |

(4) 冬季の体育奨励として、スケートリンクを有する笠松運動公園管理事務所と契約し、冬季の健康増進を奨励した。

笠松運動公園アイススケートリンク（ひたちなか市） 申込枚数 1,891枚・利用枚数 173枚

4. 保健施設事業関係

(1) 被保険者及びその扶養家族の保養を目的として、県内外の保養施設と契約し利用者に対する宿泊料の補助を行い、健康の保持増進を図る予定だったが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から利用者はなかった。

(2) その他の保健施設事業として、次の事業を行い被保険者及び家族の心と体の健康保持を目的として、施設利用補助を行った。

| | |
|---------------------------------|-------------------------|
| ①潮干狩利用補助（千葉県木更津市江川海岸） | 申込枚数 2,698枚・利用枚数 147枚 |
| ②久慈サンピア日立プール利用補助（日立市） | 申込枚数 1,980枚・利用枚数 34枚 |
| ③果物狩り利用補助（千代田果樹観光協会・レジャー農園会） | 申込枚数 8,182枚・利用枚数 1,394枚 |
| ④東京ディズニーランド・ディズニーシー入園補助（千葉県浦安市） | 発行枚数 5,092枚・利用枚数 180枚 |

※夏プールのいこいの村涸沼、フォレスパ大子、土浦市水郷プールは、新型コロナウイルス感染症の影響から今年度の営業を中止した。

(3) 令和2年10月9日に筑西市「ダイヤモンドホール」において、下館支部会員を対象とした「第37回室内楽の夕べ」を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年度の開催は中止とした。

5. 社会保険関係団体への協力助成

社会保険制度の普及発展に寄与している関係団体に対し、次のとおり協力を行った。

- (1) 茨城県社会保険委員会連合会及び各社会保険委員会の事業に対し助成を行い、社会保険（年金）委員会事業の推進を図った。
- (2) 茨城県年金協会連合会の事業に対し助成を行い、年金協会連合会事業の推進を図った。

6. その他

- (1) 本協会各支部、全国社会保険協会連合会及び各都道府県協会と連携を密にし、事業運営の円滑化を図った。
- (2) 社会保険新規適用事業所への加入勧奨（令和2年度 3,159事業所）を実施し、会員の確保に努めた。

社会保険協会新規加入事業所数 90事業所 加入率2.8%

- (3) 契約保養施設等の利用促進を図るため、「社会保険いばらき」において広報活動を行った。